

KEIHIN PE24 Racing Carburetor Kit 取扱説明書

商品番号　：０３－０５－０２５（キャブレターキット）
　　　　　：０３－０２－０３４（マニホールドキット）
適応エンジン：ＣＢ５０Ｓ，ＪＸ－１／ボア＆ストロークアップキット（０１－０６－０３　１００ｃｃキット）
　　　　　：Ａｐｅ１００　／ＳＴＤエンジン、Ｓ－ステージキット（０１－０５－５０８　１１５ｃｃキット）
　　　　　：ＸＲ１００Ｍｏｔａｒｄ
適応車種　：ＣＢ５０Ｓ，ＪＸ－１（ボア＆ストロークアップ車両）
　　　　　：Ａｐｅ１００（スーパーシリンダーヘッド装着車両除く）
　　　　　：ＸＲ１００Ｍｏｔａｒｄ
フレームＮＯ：ＣＢ５０Ｊ－１０７２４２５～１１２７７８３　ＡＣ０２－１０００００６～１１０７８９４
　　　　　：ＨＣ０７－１０００００１～
　　　　　：ＨＤ１３－１０００００１～

・この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願いいたします。
・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。
◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。
◎この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
◎商品を加工等された場合や取り付けされた場合は、保証の対象にはなりません。
◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
◎当キャブレターキットを取り付けると、ノーマル右サイドカバーは取り付け出来ません。
◎Ａｐｅ１００、ＸＲ１００Ｍｏｔａｒｄに当キャブレターキット装着には、スロットルケーブル又はハイスロットルキットが必要となります。
　Ａｐｅ１００の場合、ハイスロットルキットを使用した場合ＳＴＤスロットルハウジング取り出しに伴い、別途ブレーキレバーが必要となります。
　スロットルケーブル　０９－０２－００８１
　ハイスロットルキット　０９－０２－０２２１　０９－０２－０２１
　ブレーキレバーセット　０６－０８－３００１
　フロントディスクハブキット　０６－０８－０１３０
　フロントブレーキキャリパー　０６－０８－１１５
　フロントブレーキマスターシリンダー　０６－０８－１１６６
　フロントブレーキメッシュホース７７５mm　０６－０８－０１３１
　フローティングディスクローター　０６－０８－１４９３
◎当キャブレターキットは、レース専用部品となっております。このキット単体では、一般公道での走行は、出来ません。
◎ＣＢ５０Ｓ、ＪＸ－１はボア＆ストロークアップ車両専用となりますのでＳＴＤエンジンは、当キットは対象外となります。又、個々のエンジンに合ったセッティングが必要となります。
◎当キャブレターキットは、エアクリーナー等がセットされていません。（ＳＴＤエアクリーナーＢＯＸも取り付け出来ません。）エンジン内部に水分が入るとエンジン不調の原因となりますので、雨天走行はなさらないで下さい。又、洗浄時等は水分が入らない様キャブレターを覆って行って下さい。

⚠注意　下記内容を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に行って下さい。（ボルト、タップ部の破損および脱落の原因となります。）
・作業は、必ずエンジンおよびマフラーの冷間時（３５℃以下）に行って下さい。（火傷の原因となります。）
・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
・製品やフレームにはエッジや突起がある場合があります。作業時は手を保護し、注意して行って下さい。（ケガの原因となります。）
・走行前には、必ず各部の取り付け状態を確認し、緩み等が無いか確認して下さい。（部品の脱落の原因となります。）
・エンジンの回転中は、キャブレター吸気管内を不用意に覗き込まないで下さい。
　（吹き返しによるガソリンや、バックファイヤーにより火炎が噴出することがあり、大変危険です）

⚠警告　下記内容を無視した取り扱いをすると人が死亡したり、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

・技術、知識等が無い方は、作業を行わないで下さい。（部品破損等の原因により、転倒、事故につながる恐れがあります。）
・走行前には、必ず各部の取り付け状態を点検し、緩み、ガソリンの漏れ等がないかを確認して下さい。又、走行中異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ異常箇所の点検を行って下さい。（そのまま、走行すると事故につながる恐れがあります。）
・エンジンを始動する場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンをかけないで下さい。
　（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
・取り付け作業は、車両を安定させた状態で行って下さい。（車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
・ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が回りに無い事を確認して下さい。又、気化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、通気の良い場所で作業を行って下さい。

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。
◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後１ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
◎この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

～取り付け要領～

1．車両を安定させた状態でフューエルコックを閉じてキャブレターのドレンコックを開きフロートチャンバーからガソリンを受け皿に抜き取ります。

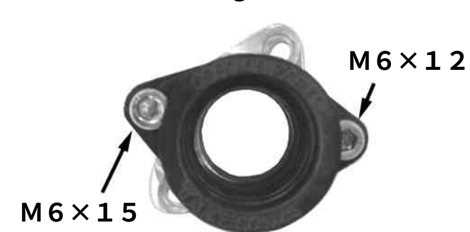
2．フューエルチューブ、スロットルバルブをキャブレターから取り外し、スロットルバルブとスロットルケーブルを分離し、トップカバーを抜き取ります。

3．キャブレター固定ナットを取り外しキャブレターを取り外します。インレットパイプ固定ボルトを取り外しインレットパイプを取り外します。
※インテークポート内に異物等が入らないよう注意して下さい。

4．Ｒ.サイドカバーを外し、エアクリーナーコネクティングチューブバンドを緩めエアクリーナーコネクティングチューブを取り外します。
（エアクリーナーケースカバーＣＯＭＰ.を取り外しても良い）

5．シリンダーヘッドとインレットパイプの間にインレットパイプガスケットをはさみインレットパイプをソケットキャップスクリューで締め付けます。
Ｔ＝１０Ｎ・ｍ（１.０ｋｇｆ・ｍ）

6．インレットパイプにソケットキャップスクリューでインシュレーターを取り付けます。
Ｔ＝１０Ｎ・ｍ（１.０ｋｇｆ・ｍ）



7．Ａｐｅ１００の場合スロットルケーブルの変更又は、ハイスロットルセットを取り付けます。

8．ＰＥ２４キャブレターのトップカバーを外して、スプリング、スロットルバルブを抜き取ります。スロットルケーブルにトップカバーを取り付けスプリングを入れてスロットルバルブをインナーケーブルに取り付けます。スロットルバルブの切り欠き部をスロットルストップスクリューに合わせてキャブレターに取り付けます。

9．キャブレターをインシュレーターに差し込みバンドを締め付けます。スロットルグリップ部で５mm程度の遊びが出来るようにスロットルケーブルのアジャスターを調整します。スロットルを数回スナップさせ引っかかりやスロットルバルブの全開状態を確認します。

10．フューエルチューブを差し込みチューブクリップを取り付けます。フューエルコックを開き各部からのガソリン漏れの有無を確認します。（コックを開いたまま長時間放置しないで下さい。）

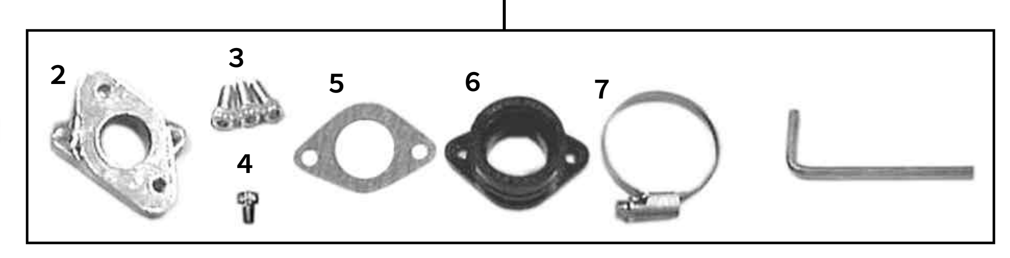
11．Ｒ.サイドカバーを取り付け、チョークレバーを引きエンジンを始動させます。チョークレバーを徐々に戻し、回転がスムーズになるまで暖機運転を行いチョークレバーを完全に戻します。エンジン暖気後アイドリングしない場合や、アイドリング回転数が高い場合は、スロットルストップスクリューで調整します。

12．安全な場所で十分注意し、個々の車体に合ったセッティングを行って下さい。
※エアクリーナーケースカバーＣＯＭＰ.を取り外し、Ｒ.サイドカバーを加工もしくは取り外しをすれば、当社製ケイヒンＰＥ２４カールファンネルおよび取付径４６mmのラウンドテーパー型（Ａｐｅ１００除く）エアフィルターが取り付け可能になります。

～商品内容～

０３－０２－０３４　マニホールドセット





出荷時キャブレター状態	
メインジェット	＃１０８
スロージェット	＃　４８
ジェットニードル	３６Ｓ
クリップポジション	３段目
スロットルバルブ	１ＳＣ
カッターウェイ	＃３.０
エアスクリューオープニング	１－１／２

番号	部　品　名	個数	リペア品番	入数
1	キャブレターＡＳＳＹ.	1	０３－０３－０２２	1
2	インレットパイプ	1	１７１１１－１５１－Ｔ１２	1
3	ソケットキャップスクリュー　６×１５	3	００－００－００４２	10
4	ソケットキャップスクリュー　６×１２	1	００－００－０１１６	6
5	インレットパイプガスケット	1	００－０３－０００４	4
6	インシュレーター	1	１６２１１－１８１－Ｔ００	1
7	インシュレーターバンド	1	００－００－００５０	1
ＴＯＯＬ	Ｌレンチ　５mm	1	――――	

※キャブレターＡＳＳＹ.は、キャブレターキットにのみ付属します。
※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。あらかじめご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様お願い致します。

株式会社 SPECIAL PARTS 武川
〒５８４－００６９　大阪府富田林市錦織東三丁目５番１６号
TEL ０７２１－２５－１３５７　FAX ０７２１－２４－５０５９
お問い合わせ専用ダイヤル　０７２１－２５－８８５７
URL http://www.takegawa.co.jp

キャブレターセッティング要領

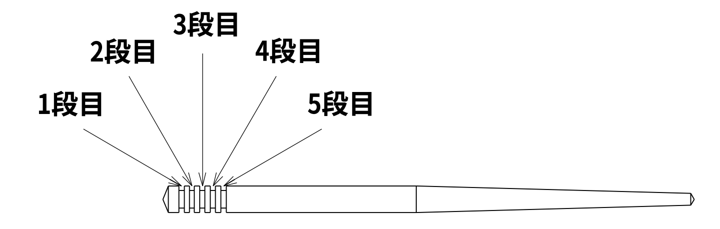
・キャブレターがエンジンに適合していない時のエンジンに現れる不調の原因は、混合気が濃すぎるか薄すぎるかの２つの原因に絞られます。
・エンジンに現れる不調の現象は次の通りです。

混合気が濃すぎる時	混合気が薄すぎる時
・爆発音が重い感じで断続する。 ・チョークを作動すると、より調子が悪くなる。 ・エンジンが暖機すると調子が悪くなる。 ・クリーナーを外すと調子が良くなる。 ・排気ガスが濃い。（黒い） ・プラグが黒くくすぶる。	・エンジンがオーバーヒート気味になる。 ・チョークを作動すると、調子が良くなる。 ・加速が悪い。（息付きをおこす） ・回転変動があり、力がない。 ・プラグが白く焼ける。

※キャブレターのセッティングは暖機後に行い、走行確認を行って下さい。又、プラグは適正な熱価の物をご使用下さい。
※エンジン回転後、スロットル開度等により、どの範囲でエンジンが不調になるかを考慮し、下記の要領でセッティングして下さい。

○ジェットニードル　（スロットル開度１／４－３／４）

加速時、スロットルに回転がついて来るか、来ないか
・息付きをする場合、濃くして下さい。
・回転の上がりが重く、排気ガスが黒い場合は薄くして下さい。
この開度での混合比は、Ｅリングを入れる溝の段数で調整出来ます。Ｅリング位置が１段目から５段目に下がるにつれ混合気は濃くなります。



○メインジェット　（スロットル開度３／４－４／４）

この開度での混合比は、ジェットの番数を変えることにより調整出来ます。番数を上げると混合気が濃くなります。
仕様等を考慮の上、最高回転数（最高速度）の得られる物を選んで下さい。

○パイロットジェット　（調整前にまずエアスクリューを調整して下さい。）

・エアスクリューの戻し量３．０回転以上の場合は、パイロットジェットを小さくして下さい。
・エアスクリューが全閉になる場合は、パイロットジェットを大きくして下さい。
　パイロットジェットはアイドリングから低速運転時に、エンジン回転数がスムーズに立ち上がるか否かを確認します。
・回転上昇に谷が出来る場合、パイロットジェットが小さ過ぎます。（アイドル回転時）
・排気が濃く排気音が重い場合、パイロットジェットが大き過ぎます。（アイドル回転時）
・パイロットジェット交換時には、エアスクリューの再調整が必要です。

○エアスクリュー

エアスクリューはスロー系の空気流量を調整します。（アイドリング時）
・エアスクリューを右に回す→混合気が濃くなる。
・エアスクリューを左に回す→混合気が薄くなる。
標準戻し回転数（１．５回転）に合わせ、左右に１／４－１／２回転ずつ回しエンジン回転数が最も高くなる位置に調整します。
アイドルストップスクリューで安定したアイドル回転まで下げ、もう一度エアスクリューで最も回転数が高くなる位置に調整します。

●気圧、気温、湿度によるセッティングへの影響

・高地等で気圧が下がると空気密度が下がり、キャブレターへ吸入される空気量が減少します。この為、低地で調整されたキャブレターは混合気が濃くなります。
・非常に気温の低い天候下では、空気密度が上がる為、キャブレターの混合気は薄くなります。
・雨天の場合は湿度が上がる為、空気密度が下がりキャブレターの混合気は濃くなります。

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。
◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後１ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
◎この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

株式会社 SPECIAL PARTS 武川
〒５８４－００６９　大阪府富田林市錦織東三丁目５番１６号
TEL ０７２１－２５－１３５７　FAX ０７２１－２４－５０５９　URL http://www.takegawa.co.jp
お問い合わせ専用ダイヤル　０７２１－２５－８８５７

Aug./20/ 09